

私の麻雀教室のテーマは『美しく麻雀を打つ』という事です。女性の生徒さんが多

「麻雀を楽しくスムーズに覚えてもらおうためにはどうすれば？」この連載は麻雀教室の開講をお考えの営業者に、現役麻雀講師が持つスキルのすべてを大公開！連載第8回目は、麻雀の華『三色』と『ポン』『チー』について。

この連載は麻雀教室の開講をお考えの営業者に、現役麻雀講師が持つスキルのすべてを大公開！連載第8回目は、麻雀の華『三色』と『ポン』『チー』について。

麻雀を打つために！美しく 麻雀を打つために！

ここからの役の説明は、その『美しい』の部分に触れていくことになるのですが、ここで、何故『美しく』麻

麻雀を打つ方が良いのか？といった説明をしていくこととなります。役の説明に入る前に、まず最初に伝えるべき用語は『翻』(ハン)です。

麻雀をご存知の方であれば誰でも知っている『翻』ですが、麻雀を初めて覚える方にとっては聞き慣れない用語の『翻』。この『翻

は、今までの役よりも難易度が高く、そして『美しい』形である。そして、『麻雀は美しい』形を作った方がポイントです。例えば、椅子の形が良いでしょう。

『三色同順』は難易度が高く美しいため、翻数も今までの役に比べて高いという事は理解してもらいたいです。と、ここで新たな用語を伝えます。

『ポン』 『チー』 『喰い下がり』 それは『喰い下がり』です。門前ではなく副露すると翻数が下がること、つまりポンやチーをすると翻数が下がることを『喰い下がり』というのですが、その前に『ポン』と『チー』を伝えなければなりません。

『三色同順』は難易度も高く、形も美しいため、今まで学んできた役よりも高い手役であるという事をお伝えするので。 『三色同順』とは、他の方から牌をもらって刻子を作る行為のことを『ポン』といい、『チー』

『チー』は、他の方から牌をもらって刻子を作る行為のことを『ポン』といい、『チー』

『チー』は、他の方から牌をもらって刻子を作る行為のことを『ポン』といい、『チー』

『チー』は、他の方から牌をもらって刻子を作る行為のことを『ポン』といい、『チー』

役であるからなんです。1つ目は、どちらも9枚で作る部分役であるという事です。 『三色同順』と『一気通貫』は9枚で作る部分役の代表的な役です。 『三色同順』と『一気通貫』は、兄弟とまではいなくても従兄弟のような関係であるという説明をすると、2つの役をセットで覚えやすいかもしれませんね。

『一気通貫』については、2つが同じである『三色同順』と『一気通貫』は、兄弟とまではいなくても従兄弟のような関係であるという説明をすると、2つの役をセットで覚えやすいかもしれませんね。

『一気通貫』については、2つが同じである『三色同順』と『一気通貫』は、兄弟とまではいなくても従兄弟のような関係であるという説明をすると、2つの役をセットで覚えやすいかもしれませんね。

『一気通貫』については、2つが同じである『三色同順』と『一気通貫』は、兄弟とまではいなくても従兄弟のような関係であるという説明をすると、2つの役をセットで覚えやすいかもしれませんね。

『一気通貫』については、2つが同じである『三色同順』と『一気通貫』は、兄弟とまではいなくても従兄弟のような関係であるという説明をすると、2つの役をセットで覚えやすいかもしれませんね。

『一気通貫』については、2つが同じである『三色同順』と『一気通貫』は、兄弟とまではいなくても従兄弟のような関係であるという説明をすると、2つの役をセットで覚えやすいかもしれませんね。

『一気通貫』については、2つが同じである『三色同順』と『一気通貫』は、兄弟とまではいなくても従兄弟のような関係であるという説明をすると、2つの役をセットで覚えやすいかもしれませんね。



PROFILE 麻雀店経営にも携わる現役麻雀講師。麻雀プレイヤーとしての顔も持つ。その歯に衣着せぬ発言は麻雀を愛するがゆえ。

# 麻雀を教えるって、どうやって？